

## 安芸高田市地域戦略協働プロジェクト学生参加報告 「外国籍市民と日本国籍市民が助け合い、学びあい、活かしかう場づくりの実現」

地域連携センター・准教授  
本プロジェクト代表 上水流 久彦

本プロジェクトでは、これまで主に安芸高田市の広報誌でのコラム掲載、他地域の多文化共生施策の現地調査、市内中学校における多文化共生に関する授業を行ってきました。

なかでも市内中学校における多文化共生に関する授業は、ここ数年安芸高田市内全ての中学校で実施し、身近にある異文化も含めて、他者と如何に暮らすかを中学生が見つめ返す機会となっています。今年度の実施日と実施校は以下です。

学校名	日時	備考
向原中学校	10月1日(月)	
甲田中学校	10月5日(金)	
吉田中学校	10月12日(金)	A・B・C3クラス実施
高宮中学校	10月16日(火)	
美土里中学校	10月25日(木)	
八千代中学校	11月2日(金)	

10月12日の吉田中学校の授業では人間文化学部国際文化学科4年生の平野夏美さんが授業補助を行いました。学生のグループ討議を促進したり(写真左)、1年のメキシコ留学経験に基づき自分の異文化との出会い体験を楽しく学生に話してくれました(同右)。



中学生からは、文化に優劣がないこと、自分とは違う人の行動や習慣に対してすぐ「変だ」と言うことに問題があることなどが分かったという感想があがっています。